

春のおとずれ

春『春一番が吹かないから冬眠しているおともだちがおきてこないわね』

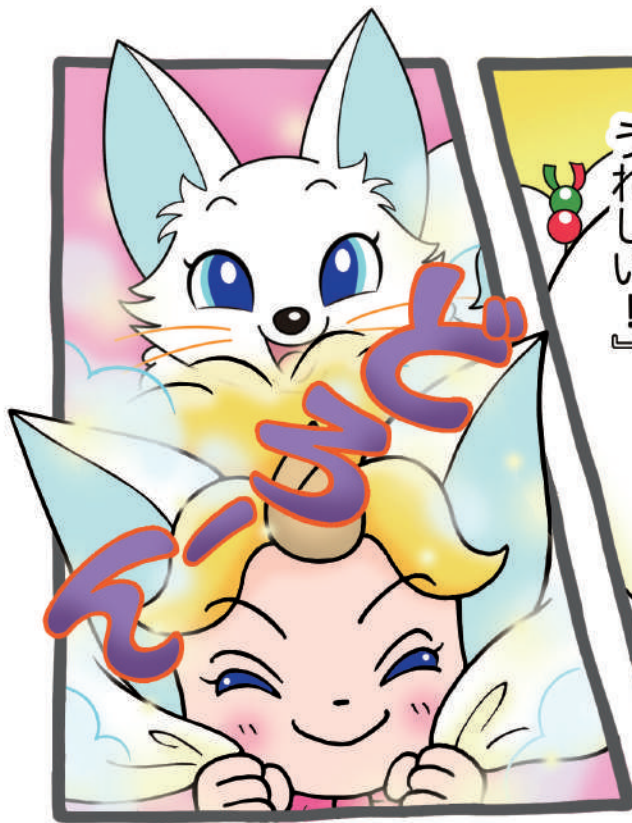
〔春一番とは〕
立春後初めて吹く強い南寄りの風でこれが吹くと春がいつぱんにやってきます。



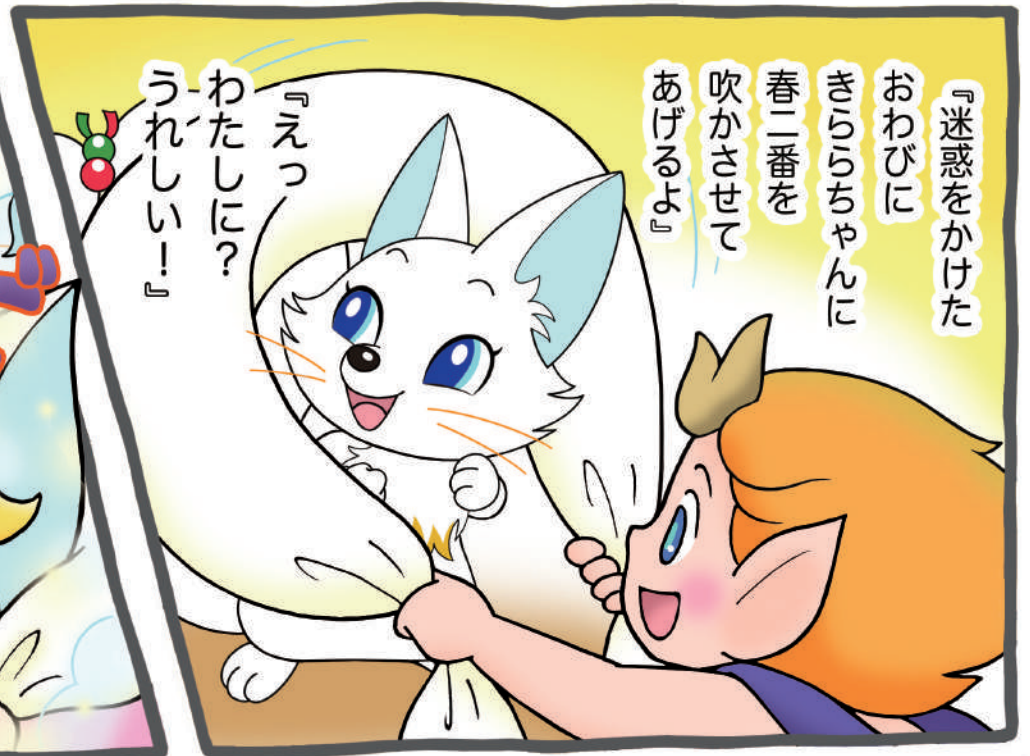
「あら、かわいい風神ちゃんね」
「ごめんなさいおそくなって！お父さんが急病で僕が代わりなんだ」



「わっ、吹いた！」
「春一番！」



『えっ
わたしは？
うれしい！』



『迷惑をかけた
おわびに
きららちゃんに
春一番を
吹かさせて
あげるよ』

『はやく
春風を吹かせて
冬眠している
おともだちを
すぐに起こしたいの』



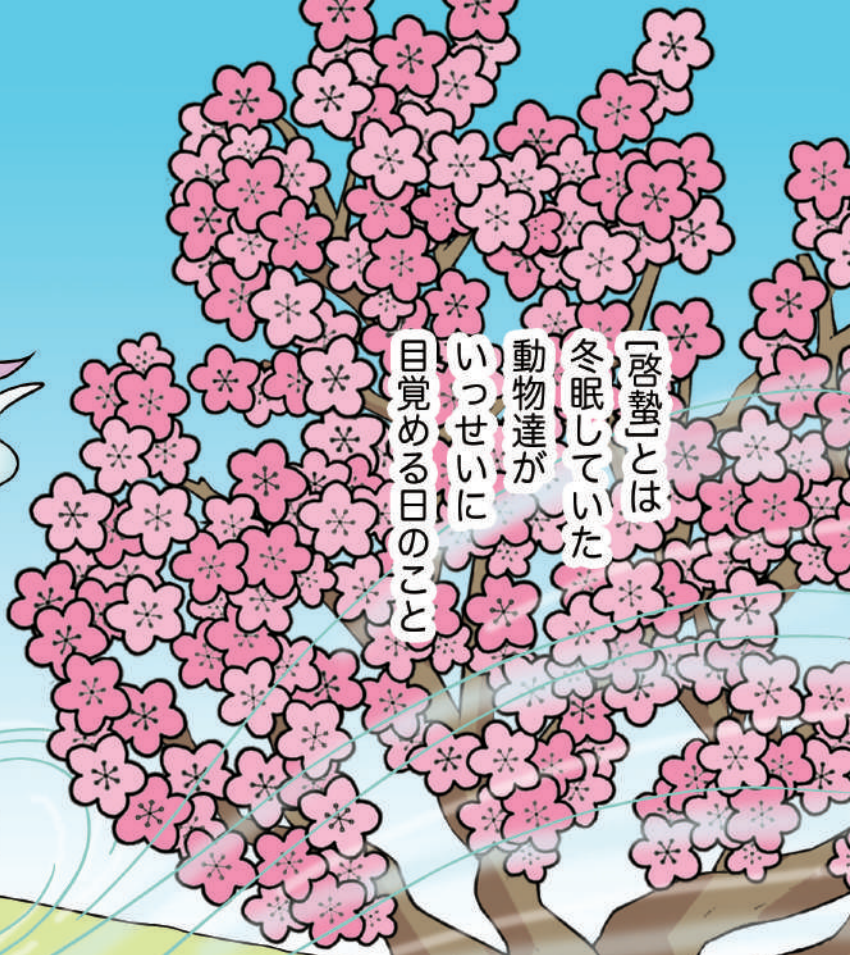
『わっ
つくしが！』



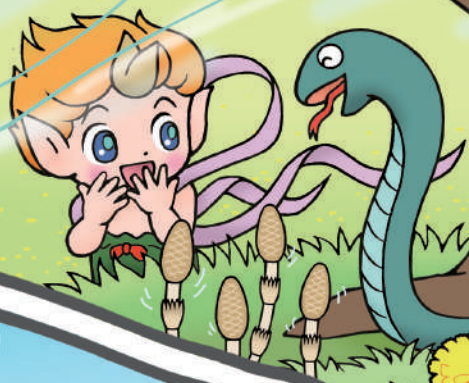
『みんな
もう春だよ
みんな
起きておいで！
今日は啓蟄の日だよ』



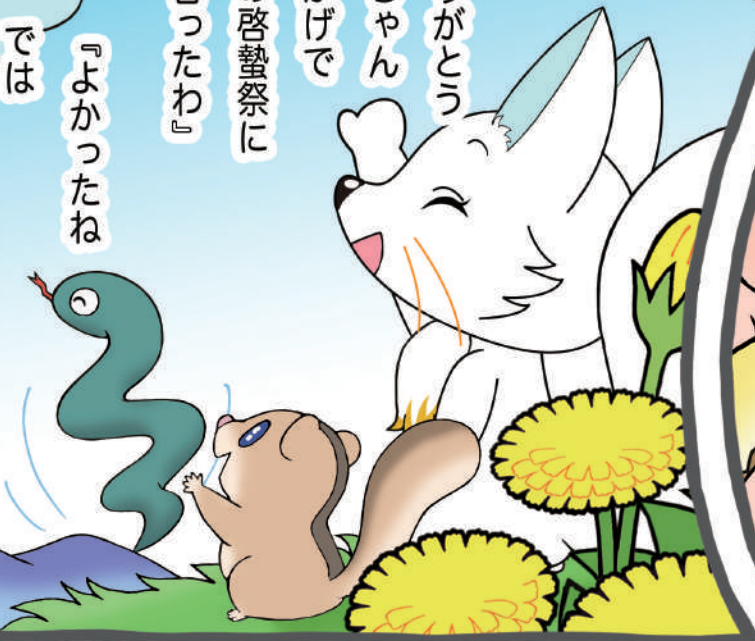
『啓蟄』とは
冬眠していた
動物達が
いっせいに
目覚める日のこと



『やあ
蛇さん
こんにちは』



『よかったね
では
みんなに
よろしくね』
『あ
り
が
と
う
風
神
ち
ゃ
ん
の
お
か
げ
で
今
日
の
啓
蟄
祭
に
間
に
合
っ
た
わ』



『やまねちゃんも
お目覚めね』





『さあ龍神池の
啓蟄祭りの会場に
行ってみよう』

『うそっちたちが
冬眠から覚めた
みんなと
まっているよ』



『冬眠中の
くまさんの
家の出口が
壊れたので
新しい道をつ
くったんだ』

『くまちゃん
少しやせたけど
元気そうね』

『ありがとう
ポポタン』

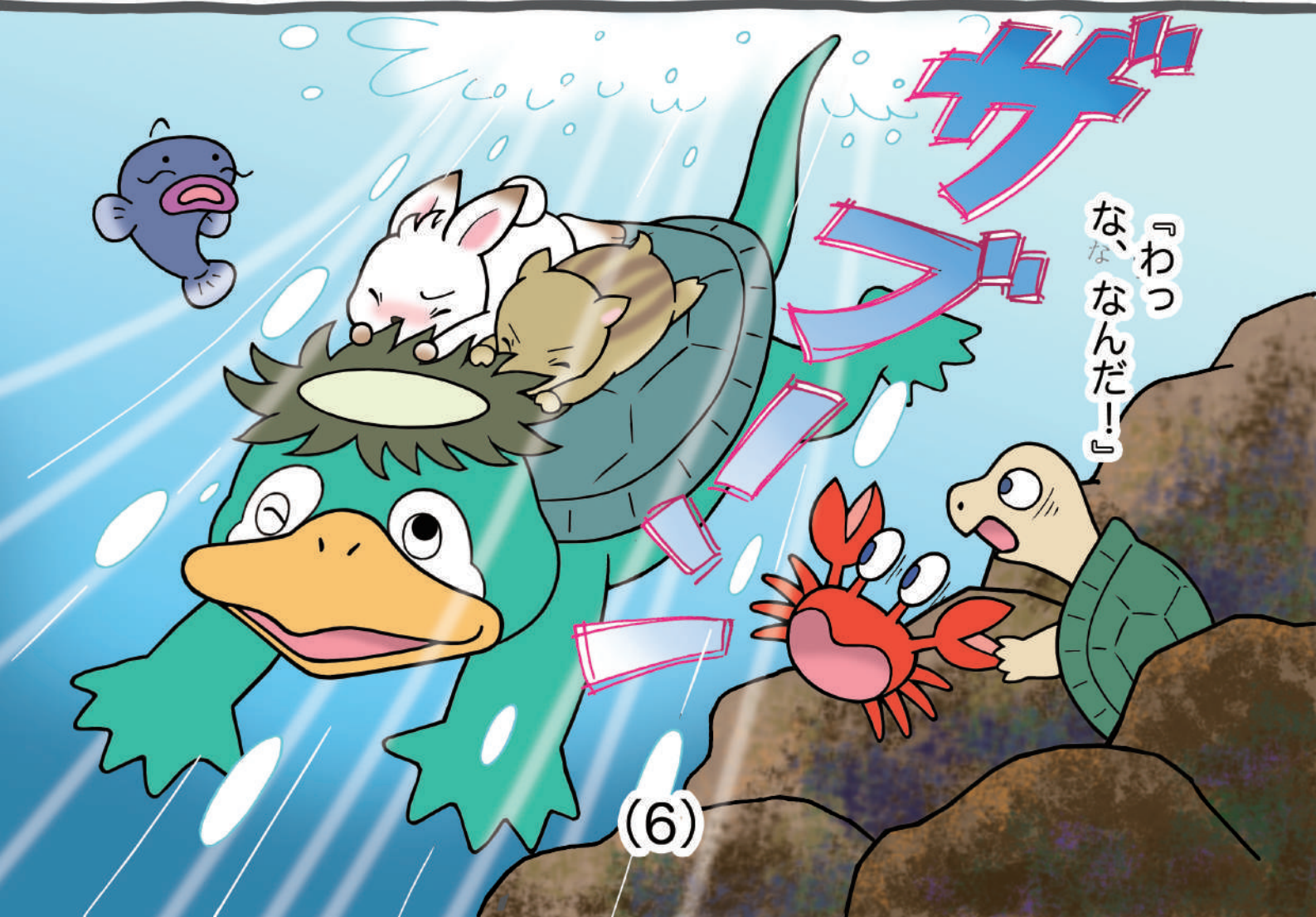
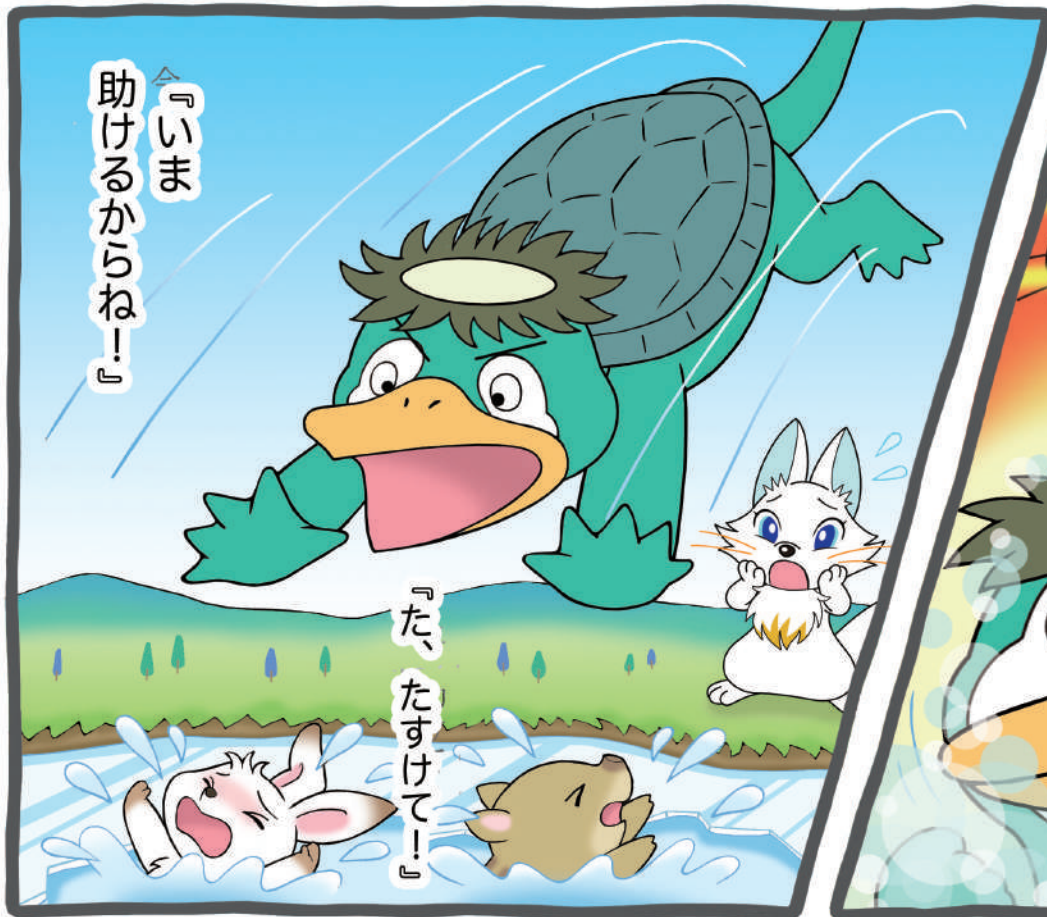


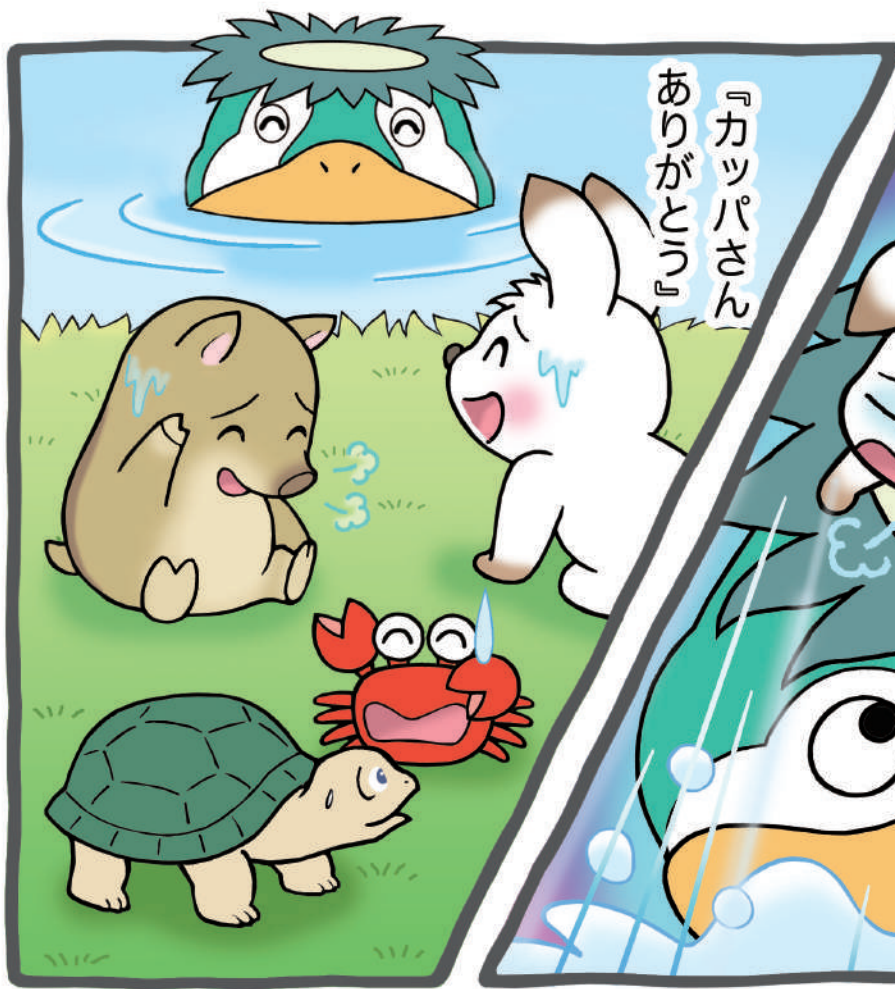
『池にまだ氷が
はっているから
まだ冬眠中だよ』

『急に春に
なったけど』

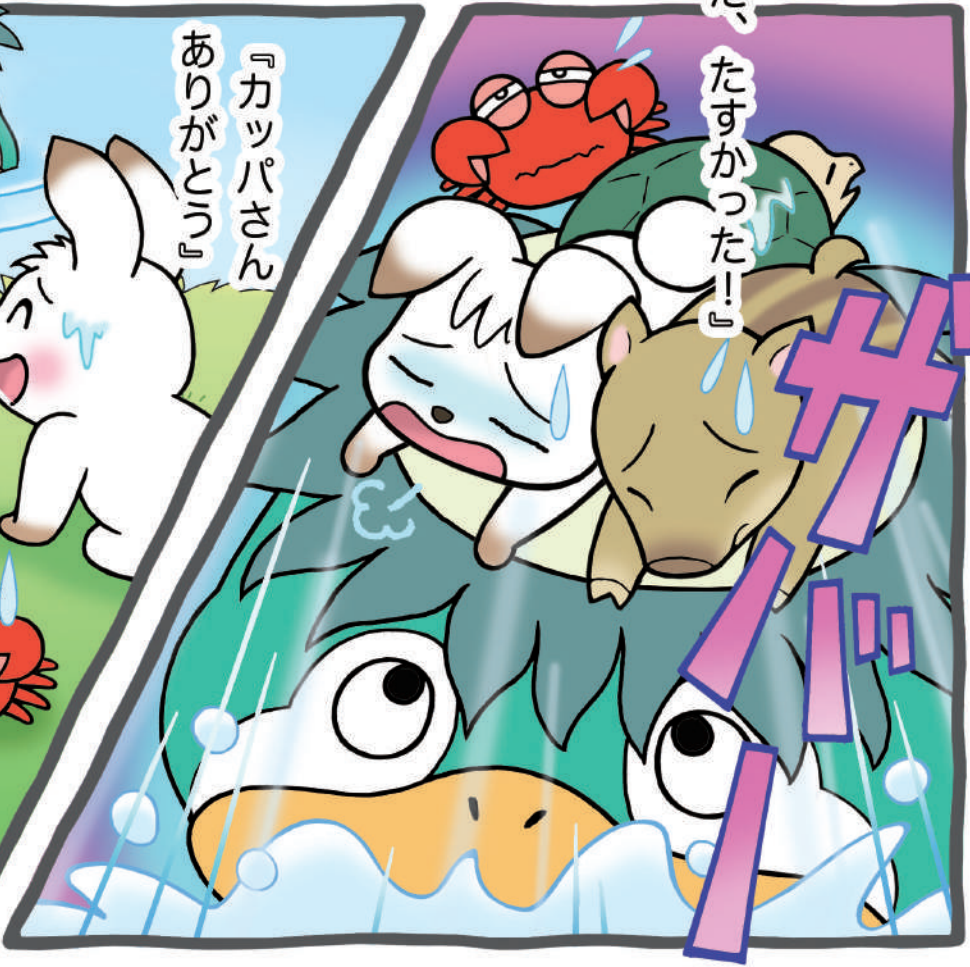
『あれ？
かえるさんと
カメさんは？』

『あっ氷が！』





『カッパさん
ありがとう!』



『た、
たすかった!』



『さあ
全員そろったから
お祭りよー!』



『かえるさん
こんにちは』

『もう騒々ね。
僕はまだまだ
ねむいんだよ』

『うそっち
そこで何を
しているの?』

『無事で
よかったね』

『本日
三月六日は
ドローンの森の
啓蟄祭りです』

『わあ
楽しそうー！』

『元気に冬眠から
目覚めたことを
感謝して、
おいしいごちそうを
みんなで食べて
お祝いするのよー！』

